

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	地域資源の把握はし、活用しているものの、未だ活用されていない資源もあり、事業所自体が地域と日常的に交流できる場が不足している。	事業所自体が自然な形で地域の方々と交流できる体制が整っており、日常生活の中でそれぞれの利用者が心身の力を十分に発揮することができる。	①町内会や運営推進会議の場を通じ、地域の方々に当ホームの事業目的・意義の理解をますます深めてもらう。 ②それぞれの入居者にとって必要な地域資源を把握し、学校や施設など様々な地域行事に事業所自体が気軽に参加できる体制づくりを行っていく。	6か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。